

学級担任のまなざし 16

Okayama Prefectural Education Center

R2.6.29[Mon]

「チューリップ」

ある就学前教育の研修会で、こんな話をされた先生がいました。

♪ さいた さいた チューリップの花が
ならんだ ならんだ 赤 白 黄色
どの花 見ても きれいだな ♪

よく知っている歌ですね。春、色とりどりのチューリップが花壇に咲いています。

「さいた さいた」という歌詞からは、花が咲いたことへの喜びが伝わってきます。チューリップは、秋も深まった頃に、球根を植えます。球根は、厳しい寒さの中、暗く冷たい土の中で暮らすこととなります。でも、ただじっとしているわけではありません。冷たい土の中で小さな体の中に力を蓄え、春に見事な花を咲かせるための地道な準備をしているのです。

チューリップの歌は、「努力の大切さ」を教えてくれています。

「どの花 見ても きれいだな」という歌詞にもあるように、チューリップは、赤、白、黄色、紫、ピンク、オレンジなど、本当にいろいろです。花の色は違っていても、どの花もみんなきれいです。色は違っていいし、違うからいいということですね。チューリップの歌は、「個性の大切さ」も教えてくれています。

鉄棒で逆上がりを一生懸命練習している子どもが、なかなか上手くできず投げやりになっているとき、その子にしっかり寄り添い、励ます先生がいます。一人一人の興味や関心を大切に、環境づくりをしている先生もいます。そして、心から「どの花 見ても きれいだな」と思える感性を持っている先生もたくさんいます。